

富津市パブリックコメント手続実施結果報告書

令和4年2月9日

市民の皆さんからいただいたご意見、これに対する市の考え方などを取りまとめましたので公表します。

施策等の名称	富津市立図書館整備基本計画（案）	
実施期間	令和3年12月21日～令和4年1月20日	
意見の件数	7件	
	意見の内容	意見に対する市の考え方
	<p><b>【意見①】</b></p> <p>民間からの提案で図書館計画が動き出したことは素晴らしいと思います。教育文化の拠点として、人が集うイベントなどを積極的に開催してイオンの集客にも繋げる事ができれば、結果的にイオン撤退の可能性も低くなり、富津イオンが富津市の中心施設として存立していくと思います。</p>	<p>イオンモール富津内への図書館設置については、これまで財政事情等により図書館建設を断念せざるを得なかった本市にとって、より充実した図書館サービスを提供するための大きな前進となるものであり、本市にとっては初期導入費用や維持管理費用が抑えられ、イオンモール富津にとっては公共の施設を導入することで、地域貢献・社会貢献に寄与する観点から、互いに利点があると考えています。</p> <p>商業施設という、図書館としては特別な環境ではありませんが、商業施設の中に図書館を持つ他の自治体の先行事例等を参考に、市民の生涯学習の拠点施設として、図書館サービスを提供するための環境づくりに努めてまいります。</p>

## 【意見②】

### ○評価できる点

市内の公共交通が不便。自家用車を使えない高齢者、その他の事情で図書館まで行くのが不便な方にとって、在宅で図書を利用できる電子図書館や公民館・市民会館で図書の受け取り・返却できることがよい。

### ○評価できない点

イオンからの提案があって本件が動き出したという点。待ちの姿勢は本件に限らず排除し、自ら考え積極的に行動する姿勢に改めてほしい。やる気、熱意がない市の職員と受け取れる。能力がなかったら民間企業と人事交流をして風土を変える必要がある。

市立図書館を基幹館と位置づけ、公民館図書室、市民会館図書室、移動図書館と連携を図りながら、市内全域の図書サービスのネットワーク化を図るとともに、電子図書機能を導入するなど、利便性の向上に心がけてまいります。

また、本市にとっては初期導入費用や維持管理費用が抑えられ、イオンモール富津にとっては公共の施設を導入することで、地域貢献・社会貢献に寄与する観点から、互いに利点があると考えています。

図書館をつくることがゴールではなく、新たなスタートとして、行政と市民の協働のもと、富津市の生涯学習の拠点として、図書館サービスを提供してまいります。

今後とも、情報を的確に判断し、積極的に取り組んでまいります。

<p><b>【意見③】</b></p> <p>p3 のレイアウト図を見ると、最も時間利用率の高いであろう「読書・学習コーナー」が一番奥にあることから、①書架からの導線距離が長い②防犯上の死角となりやすい③防災上、避難しにくい等、安全安心に利用してもらうためにゾーニングの見直しを行った方が良いのではないかと。</p>	<p>「読書・学習コーナー」は、できる限り静寂な環境を重視し、レイアウトいたしました。</p> <p>いただいたご意見は重要な視点でありますので、令和4年度に実施を予定している設計業務の際の参考とさせていただきます。</p>
<p>p3 のレイアウト図の左上に、「採光可能範囲」とあるが、これは窓があるということか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>p3 のレイアウト図に「児童コーナー」とあるが、これは主に小中学生を対象にしたコーナーかと思うが、就学前児童等の「読み聞かせコーナー」はどの辺の位置を考えているのか。</p>	<p>「読み聞かせコーナー」は、「児童コーナー」内に設置予定ですが、詳細は、設計業務において決定することとなります。</p>
<p>p4 の「電子図書」、p5 のアーカイブ(保存)機能としての「電子化」、p7 の「視聴覚資料サービス」、p8 の「サピエ図書館」等、これらは、いずれもパソコン端末を利用することを考えていると思うが、「視聴覚資料コーナー」はどの辺の位置を考えているのか。</p>	<p>詳細は、設計業務において決定することとなりますが、視聴覚に障がいのある方も安心して利用できるよう心掛けてまいります。</p>
<p>p4 から p9 までに盛り込まれた内容をすべて網羅できる図書館と分かるようなレイアウト図と、p4 から p9 までの機能をリンクさせた見取り図等も作成してほしい。</p>	<p>計画の内容を反映させるよう努めてまいります。開館時の内容についての詳細は、設計業務において決定することとなります。</p>

<p>令和4年3月議会定例会には、図書関連の費用が予算計上されると思うが、ある程度のイメージに基づく積算がなされていると思うので、その根拠となるイメージ図(パース図)を議会前に市民に公表してもらいたい。</p>	<p>工事請負費のほか、システム構築費や開館準備費など、面積当たり単価等を用いるなどの方法により、概算で予算計上しているため、根拠となるようなイメージ図はございません。詳細なものについては、設計業務において決定後、公表となります。</p>
<p>図書の選定について、6万5千冊は、市が単独で決定するのか、指定管理者が選定するのか。市民からの要望を伺う等はしないのか。</p> <p>いつ頃のタイミングで図書を購入、搬入するのか。</p>	<p>選定については、市の専門職である司書により、全体のバランスを考慮した選書に心がけてまいります。</p> <p>購入、搬入については、図書館整備を進めていく中で、適切な時期に実施してまいります。</p>
<p>プレオープン等により、図書館に興味のある方を招待し、改善提案の拾い出しを事前に行う考えはあるか。</p>	<p>ご提案のような機会は考えていません。開館後、公募による委員も含めた図書館協議会を設置し、様々な意見を伺いながら、円滑な図書館運営となるよう進めてまいります。また、市民からのご意見は随時伺ってまいります。</p>
<p>p11に、図書館協議会や図書ボランティアの設置は、開館後に設けるとの記載があるが、開設前から募集をかけ、少なくとも2回会議を行うべきではないか。</p>	<p>図書館協議会については、開館後、適切な時期に設置したいと考えています。</p> <p>図書ボランティアについては、現在ご協力いただいているボランティアの方々も含め、広く連携を図りながら進めてまいります。</p>
<p>図書館協議会の委員は、いつもの教育関係者や区長会代表者等といった、市が打診する委員だけではなく、図書ボランティア団体の方や、公募による委員も構成員とした方がよいと考えるが、いかがか。</p>	<p>図書館協議会については、(仮称)図書館設置条例に規定したうえで設置することとし、委員の構成については、図書ボランティアや公募による委員なども含め、バランス等を十分考慮し、選定してまいります。</p>

<p>令和4年6月定例会において、「図書館設置条例」が上程されるようなので、令和4年3月議会定例会会期中の全員協議会で、その(案)が示されると思うが、市民にも周知してもらいたい。</p>	<p>(仮称)図書館設置条例は、6月議会への議案上程を予定しており、条例(案)を事前にお示しすることは考えていません。なお、市民の皆さんへの周知としましては、議会開会日に市ホームページで議案が公開となります。</p>
<p>「図書館設置条例」と「図書館協議会条例」を分けて施行する場合、「図書館協議会条例」は、どのタイミングで議会へ上程するのか、また、併せて、(案)の段階から議会や市民に周知してもらいたい。</p>	<p>図書館協議会については、(仮称)図書館設置条例で規定することを予定しています。</p>

#### 【意見④】

##### 1 イオンモール富津内に設置するのでは市民の安全は守れません

・窓のない部屋に、多くの人が利用する図書館の設置は、コロナやインフルエンザ等の感染の危険性があります。かつて木更津市役所では、朝日町の旧ジャスコビル内に窓がなく、100人近くの職員がインフルエンザに感染しました。富津イオンモール内でもコロナの集団感染等の危険があり、市民の安全を第一に考えるべきです。

・3階に設置された図書館では、地震・火事等の際、避難経路は狭い非常口しかなく、子どもや高齢者、車いすの方など大勢の人が短時間で避難することは不可能です。

・商業施設は様々な人の出入りがあり、数年前、富津イオン内で殺人未遂事件も起きました。子供やお年寄りも利用する図書館にはそぐわない場所です。

##### 2 イオンとの10年間・13億円の計画は、実現が困難な現況です

・イオンモールとの契約は10年ですが、空き店舗が年々増え、2階・3階は7割近くが空いています。商業施設の撤退を決めるのはイオンの側です。そうなれば、13億円もの税金を投入して

イオンモール富津施設内の換気については、商業施設として吸排気システムを完備していると聞いています。

イオンモール富津は、商業施設として関係法令に基づく基準に沿った施設であることから、有事の際の避難行動など、イオンモール富津と連携を図ってまいります。

イオンモール富津としても安全面を重視し、警備体制に力を入れていると聞いています。

開館後は、図書館を利用する方々が、安心して利用できるよう、イオンモール富津と連携を密にし、管理運営に努めます。

今回の図書館設置については、イオンモール富津から、同施設の空きスペース活用についての提案を受け、市が考える時代のニーズに合った図書施設の設置を、双方協力のもとイオンモール富津内に実現しようとするもので、これまで財政事情等により図書館建設を断念せざるを得なかった本市にとって、

も、残るのは蔵書と本棚だけで、生涯学習の拠点とはなりません。

・海岸沿いに建つイオンは塩害がひどく、立体駐車場の屋上は現在使用できません。雨が降ると雨漏り用のバケツが1階から3階まで置いてあります。築28年のイオンは、10年後には38年と老朽化が進み、同年代の市庁舎は24億円の外壁工事が始まっています。イオンでも今後様々な補修費が予想され、市の負担分の増大も心配されます。

### 3 管理・運営は、指定管理者（民間）ではなく市が行うべきです

・近隣の木更津・君津・袖ヶ浦市では、図書館の運営を市が直接行い、きめ細かいサービスで市民に喜ばれています。日本図書館協会は、「公立図書館に、指定管理者制度は基本的になじまない」としています。指定管理者制度を導入した後、市の直営に変更した図書館は、福岡県小郡市をはじめ、全国に15県17図書

より充実した図書館サービスを提供するための大きな前進となるものであります。

ご指摘の10年間の総費用については、初期導入費用（施設改修、システム構築費、図書購入費など）約2億5,000万円に、10年間のランニングコスト（人件費、図書購入費など）約10億円を加えた、約12億5,000万円であり、市民の生涯学習の拠点施設として、1年でも早く図書館サービスの提供を行うことが重要な市の責務と考えます。

撤退に関する情報については、イオン側からも聞いていませんし、イオン側としても図書館ができることによる集客力の向上を期待しているものと考えます。

また、将来的に老朽化に伴う改修が生じた場合は、イオンモール側の負担で実施することになると考えています。

なお、ご意見の中に、市庁舎の外壁工事24億円とありますが、正しくは、外壁工事、約9千万円となり、24億円は、庁舎の機能保全を目的とした改修費用の10年間の総額です。市民の皆さんに誤解を招く恐れがありますので訂正させていただきます。

図書館における指定管理者制度の導入については、日本図書館協会の2019年度報告によりますと、全国260自治体、613館にのぼります。千葉県内では、ご指摘のとおり近隣市での導入例はありませんが、6自治体、14館で導入されています。

本市が考える図書館の運営には、多様化する市民ニーズへの柔軟な対応、企画・アイデアを活かした特色ある事業の実施、また、効果的・効率的な図書館運営の実現が求められると考えています。そのためには、即戦力となる図書館運営のノウハウを持つ

館（2020年調査）もあり、市民サービスを向上させています。

・指定管理者（民間）では人件費にしわ寄せが行き、離職率が高く、司書としての専門的知識や経験が蓄積されません。

#### 4 市の豊かな自然を生かし、安全で、生涯学習の拠点となる図書館の建設を

・市の基本計画（案）の費用の検討では、新たに図書館を建設した場合、約9億円、その他図書購入費等含めて13億円とあります。これは、10年間の委託費等とほぼ同額で、10年後に何も残らないイオンへの設置より、長い目で見れば税金の有効利用です。

・市庁舎前の広場や、廃校跡など、自然が豊かな市有地を利用して、子どもから高齢者まで誰もが安心して利用できる図書館を建設し、住んでよかったと思える富津市に、これから住みたいと思える富津市にしてほしいと思います。

た民間事業者の幅広い技術や知識を活用することは有益と考え、指定管理者制度の導入を予定しています。

また、指定管理者との協定の中で、この基本計画等に沿った管理運営を行うこととし、開館後、公募による委員も含めた図書館協議会を設置し、市民、行政、指定管理者が一体となり、よりよい図書環境を作り上げてまいります。

イオンモール富津内に設置予定の図書館と同規模の図書館を新たに建設した場合、図書機能の建設費用、約9億円に加え、エントランス、トイレ、電気・機械設備などの建設費も必要となります。さらに、システム構築、開館準備業務委託などの費用を含めると、約12億円が見込まれます。その他、開館時に約1億円の図書購入費が想定されるため、総額約13億円が見込まれます。また、別途、状況により用地取得費、駐車場整備費、外構工事費なども必要となります。

それに対し、今回予定している図書館設置に係る初期導入費用として、施設改修、システム構築、開館準備業務委託等の費用に約1億5千万円、図書購入費に約1億円、総額2億5千万円程度を見込んでいます。

一方、年間のランニングコストについては、イオンモール富津内に設置した場合と、新たに建設した場合、ともに、人件費、図書購入費など1億円程度の費用が見込まれます。

図書館のサービスを提供するための環境整備は重要な市の責務であることから、1年でも早く図書館サービスを提供することが重要だと考えます。



## 【意見⑤】

### 【市立図書館について】

・図書館づくりの専門家を相談役に入れ、市民とのワークショップを実施することを希望します。

意見を募集するだけでなく、行政、図書館づくりの専門家、業者、市民がワークショップするなどしてアイデアを交換するのはどうでしょう。設計までのワークショップの期間を設けるためにも、開館時期を半年?1年延ばして、「図書館づくり」にじっくり取り組んでほしいです。

・3.施設の概要について「契約期間は、営業開始日から10年間の予定であり、その後は適切な時期に再契約の協議を進めます。」とありますが、素案の中で再契約と決めるのではなく、本来あるべき独立した建物の可能性を協議できるような文言にしてほしいと思います。

・P11の費用の検討について  
「また、別途、状況により用地取得費、駐車場整備費、外構工事費なども必要となります。」とありますが、イオンモール富津の土地を取得する可能性があるということでしょうか？駐車場整備費、外構工事費は市が出すものなのでしょうか？その線引きをしっかりとってお

令和4年度に実施を予定している設計業務にあたっては、市民の皆さんの要望や意見を伺う場として、前回の（素案）に対する意見募集、今回の（案）に対するパブリックコメントなどを通じて、いただいたご意見等は、可能な限り取り入れてまいります。

また、業者選定にあたっては、図書館建設に係る設計実績等を考慮したうえで、企画提案を受け、優れた提案を選定する、プロポーザル方式（公募型）を導入し、市民の意見や基本計画に沿ったものかなど、総合的に判断してまいります。

本計画において、現時点では、10年後もイオンモール富津との再契約の協議を進めてまいりたいと考えていますが、将来の時点においては、様々な角度からの検討が必要であると考えます。

費用の検討については、イオンモール富津に設置する場合と単独で建設する場合の比較であり、用地取得費に関しては、イオンモール富津の土地を取得するという意味ではありません。

また、駐車場整備費、外構工事費についても、イオンモール富津に設置する場合にはかかりません。

かないと多額の費用がかかることになりそうな気がします。

・P3にあるように商業施設の3階ということで耐荷重が定められており、本を置ける冊数に限りがあることが残念です。せっかくいい本を蔵書していても、閉架書庫に入ってしまうと、手にとって気軽に見ることが難しくなります。できれば閉架書庫を利用しなくてもいいような、面積が確保された1階の図書館の検討をイオンモールの10年の契約が終わる時に合わせて開館できるように考えてほしいです。どうしても閉架書庫が必要な場合は、富津公民館図書室のように今利用しているところをなくしてしまわないのではなく、今使っていない空きスペース（空き教室、廃校、空き家など）を閉架書庫として利用するのはどうでしょうか。

・公的機関であることとイオンモール富津の開店時間を考え、開館時間を9時からしてほしいです。

・館長さんに司書資格のある方をお願いしたいです。職員数、司書資格保有者数についても、富津市の人口に見合った望ましい基準を満たしてほしいです。選書やレファ

10年後の図書館の設置場所についてのご意見は参考とさせていただきます。

また、富津公民館図書室は、当面、継続してまいります。今後、閉架書庫の確保の必要性が考えられるため、様々な会議の場で検討してまいります。

設置場所である3階の専門店街は、10時開店のため、入口からの導線の確保や警備といった面などを勘案し、専門店街の開店時間に合わせています。

図書館長は、司書資格または、同等の能力が求められると考えますので、指定管理の仕様書の記載方法について検討してまいります。

人員体制の確保については、適正な配置となるよう指定管理の仕様書に明記するとともに、開館後も

レンスサービスの充実など専門的な知識を活かして中身のある図書館にしてほしいです。

・図書館内の什器などは、移転した時のことも考慮し、永く使えるもの、デザインを重視したもの、千葉県森林の木材利用などを、ひとつの特色とするのもよいと思います。

・中の配置も大切ですが、入口やその周辺のデザインでイメージや印象が変わります。ぜひ、設計段階でデザインの専門家に入ってもらい、エントランスから素敵な雰囲気漂う空間にしてほしいです。ガラス張りにするのか、壁なのか、そこから何が見えるのか、魅力的な入口になるよう努力してほしいです。入り口前の空間も大事で、現在のこどもの遊び広場は違和感があります。

・分野別冊数…基本計画素案に出された意見の多くは大人の本に対する蔵書の少なさ、不便さでした。子どもの図書への要望は大いにあるのですが、イオンモール図書館設置については大人の蔵書の充実と、大人の図書館利用の啓蒙に努力をお願いしたいです。

そのうえで、子ども図書館設置、学校図書の充実、学校図書室に専任の職員の配置などを計画していた

適切な運営がなされているか点検を継続してまいります。

市民の皆さんに愛され、多くの方に利用していただくための貴重な意見として、令和4年度に実施を予定している設計業務の際の参考意見とさせていただきます。

分野別冊数については、今後とも市民ニーズを参考に、適切な蔵書に心がけてまいります。

また、学校図書館と市立図書館等との連携の向上を図るため、富津、大佐和、天羽の3地区それぞれに1人ずつ、学校図書館専任職員の配置を予定しています。

だきたいです。

・子どものコーナーには赤ちゃんが座ったりねそべったりハイハイしたりできるような、靴を脱いで使えるスペースがあるとほっとできると思います。

・子どもコーナーと大人のコーナーの間には、防音壁のようなものがあると小さな子どもの声や音などをお互いに気にしすぎずリラックスして使えると思います。

・読み聞かせやワークショップの時に利用できるスペースを作ってほしいです。

・チラシ、ポスター、広告類については、できるだけ貼らないで本の世界に浸れるようなシンプルな空間にしてほしいです。どうしても必要なものについては、スペースと期限を定めて貼るなど工夫をお願い致します。

**【市立図書館と各図書室、移動図書館車について】**

・新刊をこれまでどおり各公民館他にも各月増やしていただきたいです。

児童コーナーは、おはなし会や読み聞かせ等ができるようなレイアウトとし、親子でもくつろげるような場所づくりに努めます。

令和4年度に実施を予定している設計業務の際の参考意見とさせていただきます。

「読み聞かせコーナー」は、「児童コーナー」内に設置する予定ですが、ワークショップが行えるようなスペースの設置については、予定していません。公民館等、他の社会教育施設のご利用をお願いします。

美観には、十分配慮したいと考えています。

公民館・市民会館図書室や移動図書館にも新刊を配置し、市内流通を行いながら適切な蔵書に努めてまいります。

・各公民館、市民会館などに返却ポストの設置をお願いします。「買い物ついでに立ち寄れるイオンモール図書館」とうたっていますが、「ついで」に3階まで返却には行きづらいです。各公民館に返却ポストを置くことで、図書館や図書室の広報にもなると思います。また、イオンモールの入り口にも返却ポストは必要だと思います。

### 【子どもからの意見】

・富津イオンに図書館ができると聞いて、おどろいたし、とてもうれしいです。完成したら早く本を借りに行きたいです。

・図書館が出来るのを楽しみにしています。

・小学校にさくら号が来るのを楽しみにしています。さくら号の本にはおもしろい本がたくさんあるからです。この前借りた本もとても面白くてあっという間に読んでしまいました。学校で図書掲示委員会に入っています。昼休みの貸し出し時間に本を借りに来る友だちが少なくて困っています。みんなは本を借りるより、外で遊ぶ方が楽しいのかもしれませんが、けど、図書室にもっと面白かったり、新しい本があれば借りに来てくれる友だちも増えると思います。さ

返却ポストについては、現在、富津公民館と市役所本庁舎に設置しており、他の設置場所については、今後検討してまいります。

なお、イオンモール富津については、自動返却機能付きポストを図書館入口に設置する予定ですが、他の箇所への設置については今後検討してまいります。

子どもたちからのご意見もいただきありがとうございました。

富津市立図書館ができることを楽しみにしているところと聞き、大変うれしく思います。

みなさんが利用しやすい図書館にしていきますので楽しみに待っていてください。

小学生や中高生からいただいた意見・要望には十分配慮し、令和4年度に行う設計の際、プロの設計士さんたちにも必ず見てもらい、取り入れられる部分はなるべく取り入れてもらうようにしますし、設計に直接関わらない部分については市でも検討していきます。

そのほか、市民の代表者でつくる図書館協議会での声やみなさんの声に耳を傾けながら、よりよい図書館を目指していきます。

また、今回、移動図書館（さくら号）についてのご意見もいただきありがとうございました。

図書館開館後のさくら号については、なるべくすべての小学校をまわれるよう、スケジュールを工夫していきます。

これからも、さくら号や公民館等の図書室、新し

くら号の面白い本が学校の図書室でも借りることが出来たら、ワクワクしたり、面白い本がたくさん読めると思います。学校の図書室の担当とさくら号や図書館の担当が違うのかもしれないけれど、協力してくれたらうれしいです。

・高校生が自習できるスペースを確保して欲しいです。隣の席と間仕切りがあり、勉強に集中できる机で、コンセントや Wi-Fi も完備して欲しいです。青堀駅から富津イオンまでは距離があるので、図書館に行くのをためらってしまいそうです。シャトルバスやバス利用券（例えば中高生に年間 10 枚無料券配布とか？）の用意があると助かります。

・勉強中に水分補給が可能なスペース（狭いスペースで可）があると嬉しいです。中高生も利用しやすい図書館が出来上がるのを楽しみにしています。

・富津公民館の図書室がなくなってしまうかもしれないと聞いた時は、とてもさみしかったです、なくなると聞いてうれしかったです。ありがとうございました。

・おはなし会やイベントを楽しみにしています。

くできる図書館、それぞれが協力し合って、みんなが喜んでくれるような図書の仕組みを作っていきたいと思います。

また、市立図書館ができるとうちでまとめて本を借りたり、学校の図書室とつながりやすくなります。

そうやって図書を好きになってくれる子どもたちを一人でも多く増やしていけるよう努力していきます。

今後設置する図書館協議会に、学校司書にも入ってもらいなどして、子どもたちの声を吸い上げていきたいと考えています。

・絵本は表紙が見えると、選びやすいです。中身を読んでもたくなります。

・本は子どもの手にとれる高さがあると取りやすいです。

・大貫小と青堀小にも移動図書館車が来てくれるとうれしいです。

・図書館の場所を一階のみんながよく行くところの近くにしてほしいです。小学校の図書室が離れの校舎の端にあって、休み時間にあまり行っている人を見かけないのですが、正面玄関のそばに「おはなしのへや」という本の部屋ができたならみんな行くようになりました。それはイオンでも同じだと思います。イオンの中でも、人がいて賑わっている所に図書館を作って欲しいです。

・君津の図書館のように、子どもが楽しめるような CD や DVD の貸し出しをしてほしいです。(君津の図書館では富津市民は CD や DVD は借りられないです。)

・ゆっくり調べたり勉強したりするスペースがほしいです。

・返却ポストを駅や公民館にも置いてほしいです。

## 【意見⑥】

### 富津市立図書館整備基本計画案について

図書館の計画をすすめるにあたり、専門家を入れて取り組んでいただきたい。行政と専門家、市民と一緒に学んで、ワークショップなど取り組みながら、進めていくことでよりよいものに、より身近に、より活かされると思います。

専門家として岡本真氏に興味関心をもっています。

富津市民会館図書室で、2021年8月出版された「図書館を語る－未来につなぐメッセージ」山崎博樹氏に会いお借りしました。“図書館をどう始めるか”の項で岡本真氏は著者山崎氏と対談しています。他にも、岡本真氏は「未来の図書館はじめます」の著書、「総合情報誌『地球人』第42号特集図書館とまちづくり」への執筆などがあり、図書館づくりを様々な角度から示唆されておられます。ぜひ、お話を聞いてみたいし、アドバイスをもらいたいと切望します。

せっかくできる図書館が、制限ある中でも最大限よいものになりますように！未来につながる図書館になりますように！

令和4年度に実施を予定している設計業務にあたっては、市民の皆さんの要望や意見を伺う場として、前回の（素案）に対する意見募集、今回の（案）に対するパブリックコメントなどを通じて、いただいたご意見等は、可能な限り取り入れてまいります。

今後の運営にあたっては、開館後、公募による委員も含めた図書館協議会を設置し、市民の皆さんとともに成長する図書館として、よりよい図書環境づくりに努めてまいります。

設計にあたっては、図書館建設に係る設計実績等を考慮したうえで、企画提案を受け、優れた提案を選定する、プロポーザル方式（公募型）を導入し、市民の意見や基本計画に沿ったものかなど、総合的に判断してまいります。



【意見⑦】

富津市立図書館整備基本計画（案）への意見

念願の図書館がオープンすることが決まり今からワクワクしています。関係者の皆様、ご苦労様です。君津図書館へ行かなくて済むのはありがたい。

イオンモールの施設利用はメリットが多い。休館日が月1回で20時まで利用可能は魅力。立ち上げのコストが安く済み、イオンも集客が見込めるのでWin-Win。

富津公民館の図書室は、ほとんど利用されていないので閉館、その分他の公民館を充実すればいい。

運用を民間企業に任せるのは賛成、ノウハウもあり多様なニーズ・サービスに対応できる。専任の職員、司書を置くより人件費を抑えられる。

図書館協議会は、運營業者を中心とした組織にし、教育委員会はオブザーバー的な立ち位置にする方が組織は活性化すると思います。

今回のイオンモール富津内への市立図書館設置は、これまで財政事情により図書館建設を断念せざるを得なかった本市にとって、大きな前進となるものであります。

また、本市にとっては初期費用や維持管理費が抑えられますし、イオンモール富津にとっては社会貢献、地域貢献といった点でお互いメリットがあると考えます。また、市民にとっても、商業施設の中ということもあり、幅広い世代の人が気軽に立ち寄ることができ、通常の図書館より閉館時間が遅いことから、学校帰り、仕事帰りにも寄れるといったメリットがあります。

富津公民館図書室は、当初、閉架書庫としての活用も考えていましたが、継続要望も多くあることなどを考慮し、当面、継続してまいります。

本市が考える図書館の運営には、多様化する市民ニーズへの柔軟な対応、企画・アイデアを活かした特色ある事業の実施、また、効果的・効率的な図書館運営の実現が求められます。そのためには、民間事業者の幅広い技術や知識を活用することは有益と考え、その運営手法として、指定管理者制度の導入を予定しています。

市民の皆さんに愛され、多くの方に利用していただくための貴重な意見として、参考とさせていただきます。

<p>ICタグは蔵書の貸出返却、盗難防止、棚卸などメリットが多いので採用して欲しい、図書館のPRになる</p> <p>高齢者より子供向けコンテンツを充実した図書館を目指して欲しい。デジタル図書、タブレット、WIFI環境等。</p> <p>閲覧スペースが狭いので将来拡張出来るよう設計して欲しい。又は、別途閲覧スペースの提供（カフェをオープン）などイオン殿に依頼してほしい。</p> <p>限られた予算なのでクラウドファンディングで寄付を集め蔵書を増やす、ボランティアを募集し人件費を抑えてはどうでしょうか。図書館なら積極的に応援する市民は多いと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、ICタグシステムを導入するメリットは大きいため、導入を推進してまいります。</p> <p>分野ごとに適正な蔵書を目指してまいります。</p> <p>また、電子図書サービス等の導入も推進してまいります。</p> <p>先の計画（素案）に対する意見の中にも、閲覧・学習スペース確保のご要望がありましたので、設計の際の参考とさせていただきます。</p> <p>本市としましても、図書館開館に向け、クラウドファンディングの手法を取り入れる予定ですので、今後はその準備を進めてまいります。</p> <p>また、図書館ボランティアとの連携を強化し、市民とともに成長していけるような図書館としたいと考えています。</p>
---	--

施策等の案についてのお問い合わせ先

富津市役所教育部生涯学習課社会教育係  
住所：〒293-8506 富津市下飯野2443（市役所本庁舎5階）  
電話：0439-80-1345 ファクシミリ：0439-80-1353  
電子メール：info@city.futtsu.chiba.jp